

安全データシート



1. 化学品及び会社情報

法人名 : 国立研究開発法人産業技術総合研究所
 住所 : 東京都千代田区霞が関 1-3-1
 担当部門 : 計量標準総合センター 計量標準普及センター 標準物質認証管理室
 担当者 : 認証標準物質担当
 電話番号 : 029-861-4059 ファックス番号 : 029-861-4009
 緊急連絡電話番号 : 同上

作成日 : 2010年5月17日

改正日 : 2020年1月31日

整理番号 : 6004001

化学品の名称(製品名) : 認証標準物質 NMIJ CRM 6004-a 17β-エストラジオール
 17β-Estradiol

推奨用途及び使用上の制限 : 本標準物質は、高純度 17β-エストラジオールであり、分析機器の校正に用いる他、機器の精度管理、分析方法や分析装置の妥当性確認に用いることができる。試験・研究用以外には使用しないこと。
 本標準物質は、標準物質（日本産業規格（JIS）Q0030 に定められるもの）である。

2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 分類できない

GHSラベル要素 : -

注意喚起語 : -

危険有害性情報 : -

その他の有害性情報 : 眼、皮膚、粘膜に接触すると刺激作用がある。経口摂取すると、咳、頭痛、めまい、吐き気、嘔吐、腹痛等を起こす恐れがある。
 がん原性が認められている（NTP：グループR）。

注意書き : [安全対策]

吸い込んだり、眼、皮膚および衣類に触れないように、適切な保護具を着用する。

[応急措置]

吸入した場合：新鮮な空気のある場所に移動させ、体を毛布などでおおひ、保温して安静を保つ。医師の手当を受ける。

皮膚に付着した場合：多量の水および石鹸で洗い流す。必要に応じて医師の診断を受ける。

眼に入った場合：直ちに清浄な水で洗眼した後、医師の処置を受ける。

飲み込んだ場合：水又は食塩水を飲ませて吐かせ、医師の手当を受ける。

[保管]

遮光し、5℃程度で清浄な場所に保存する。

[廃棄]

都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。

上記で記載が無い危険有害性は分類対象外または分類できない。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別	: 単一製品
化学名又は一般名	: 17β-エストラジオール
別名	: エストラ-1, 3, 5(10)-トリエン-3, 17β-ジオール
化学特性	: C ₁₈ H ₂₄ O ₂
分子量	: 272.38
CAS 番号	: 50-28-2
含有量	: 98.4 %
官報公示整理番号(化審法)	: -
官報公示整理番号(安衛法)	: -

4. 応急措置

吸入した場合	: 空気の新鮮な場所に移し、安静、保温に努める。医師の診断を受ける。
皮膚に付着した場合	: 多量の水および石鹸で洗い流す。必要に応じて医師の診断を受ける。
眼に入った場合	: 直ちに清浄な水で十分に洗い流す。医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合	: 大量の水を飲ませ、吐かせる。医師の手当を受ける。
応急処置をする者の保護	: 個人用保護具を着用すること。

5. 火災時の措置

消火剤	: 水噴霧、粉末消火薬剤。
火災時の特有危険有害性	: 火災時に刺激性もしくは有毒なガスが発生することがある為、消火の際には煙を吸い込まないように適切な保護具を着用する。
特有の消火方法	: 火元の燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。移動可能な容器は速やかに安全な場所に移す。移動不可能な場合には周辺を水噴霧で冷却する。
消火を行う者の保護	: 消火活動は風上から行い、有害なガスの吸入を避ける。状況に応じて空気呼吸器等の保護具を使用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項	: 皮膚、眼および個人の衣服の汚染を防止するため、適切な保護具を着用する。
保護具及び緊急時措置	: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、粉塵、ガスを吸入したりしないようにする。
環境に対する注意事項	: 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起ささないように注意する。汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないよ

- 回収、中和 : 飛散したものを掃き集めて空容器に回収する。こぼした場所はウエス、雑巾等で拭き取る。
- 二次災害の防止策 : 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。風上から作業して、風下の人を退避させる。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

- 技術的対策 : 長期や繰り返しの暴露は避ける。
強酸化剤との接触を避ける。
発がん性の疑いがあるので、取扱う場合は、保護めがね、保護手袋及び保護マスクを用いる。
本品が付着した場合は、直ちに石鹼でよく洗う。
- 局所排気・全体換気 : 屋内作業場における取扱い場所では、局所排気装置を使用する。
- 安全取扱注意事項 : 漏れ、溢れ、飛散などしないようにし、みだりに粉塵を発生させない。
眼、皮膚、衣服に触れないよう、適切な保護具を着用する。
作業中は飲食、喫煙をしない。
常温に戻してから開封する。
吸湿性があるため、開封後は速やかに使用する。
取扱い後は手、顔等をよく洗い、うがいをする。
取扱い場所には関係者以外の立ち入りを禁止する。
試験研究目的以外では使用しないこと。
生体内の試験には使用しないこと。

保管

- 適切な保管条件 : 遮光し、5℃程度で清浄な場所に保存する。
- 安全な容器包装材料 : ガラス

※標準物質としての適切な保管条件、使用に関する注意事項については、認証書を参照のこと。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度

設定されていない

許容濃度

- ・ACGIH TLV-TWA : 設定されていない
- ・日本産業衛生学会勧告値 : 設定されていない
- ・OSHA PEL TWA : 設定されていない

設備対策

- 換気・排気 : 屋内作業場での使用の場合は発生源を密閉し、局所排気装置を設置する。
取扱い場所の近くに、目の洗浄および身体洗浄のための設備を設置し、その場所を表示する。

安全管理・ガスの検知 : -

保護具

呼吸器の保護具	: 保護マスク
手の保護具	: 保護手袋
目の保護具	: 保護眼鏡
皮膚及び身体の保護具	: 長袖保護衣

9. 物理的及び化学的性質

・外観	: 粉末
・色	: 白色
・臭い	: データなし
・pH	: データなし
・融点	: 174~180°C
・沸点	: データなし
・引火点	: データなし
・爆発範囲	: データなし
・蒸気圧	: データなし
・相対蒸気密度 (空気 = 1)	: データなし
・比重又は嵩比重	: データなし
・溶解度	: 1,4-ジオキササンに易溶、アセトンにやや易溶、エタノールにやや難溶、水にほとんど不溶
・n-オクタノール/ 水分配係数 (log Po/w)	: データなし
・自然発火温度	: データなし
・分解温度	: データなし
・燃焼性	: データなし

10. 安定性及び反応性

◇安定性

- ・通常条件で安定である。
- ・吸湿性がある。

◇反応性

- ・データなし

◇危険有害反応性

- ・データなし

◇避けるべき条件

- ・日光、熱、湿気

◇混触危険物質

- ・データなし

◇危険有害な分解生成物

- ・一酸化炭素

11. 有害性情報

急性毒性 : 皮下 ラット LD : >300 mg/kg (RTECS)
 皮下 ラット TDLo : 10 μg/kg (RTECS)
 腹腔 ラット TDLo : 150 μg/kg (RTECS)
 皮下 マウス TDLo : 400 mg/kg (RTECS)
 発がん性 : NTP : グループ R (ヒトに対して発がん性がある)

12. 環境影響情報

生態毒性
 ・データなし
 分解性・濃縮性
 ・データなし
 生体蓄積性
 ・データなし
 土壌中への移動性
 ・データなし
 オゾン層への有害性
 ・データなし

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
 都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、もしくは地方公共団体がその処理を行っている場合にはそこに委託して処理する。
 廃棄物の処理を委託する場合、処理業者等に危険性、有害性を十分告知の上処理を委託する。
 汚染容器及び包装 : 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

国連番号 : 該当なし
 国連分類 : -
 品名 : -
 容器等級 : -
 ICAO/IATA : 該当なし
 海洋汚染物質 : 該当なし
 注意事項 : 落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷崩れの防止を確実にし、粗暴な取扱いをしないこと。直射日光を避ける。

15. 適用法令

適用法令なし

16. その他の情報

その他

記載内容は現時点で入手できる資料、データに基づいて作成しており、全ての情報を網羅しているわけではありません。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものであって、特殊な取扱いの場合は、用途、用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

記載内容は情報提供を目的としており、取扱い上のいかなる保証をなすものではありません。
